

外部イニシアチブへの参画

国連グローバル・コンパクト（UNGC）



当社は、2019年8月に「国連グローバル・コンパクト（UNGC）」への参加を表明しました。

国連グローバル・コンパクト

- ▶ グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン（日本語） [▶](#)
- ▶ United Nations Global Compact（英語） [▶](#)

気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）



当社では、2019年5月に「TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）」の提言へ賛同表明し、TCFDの提言に沿ったシナリオ分析や情報開示を推進しています。また、TCFDに賛同する企業や金融機関等が連携する場として、経済産業省、環境省、金融庁によって設立された「TCFDコンソーシアム」に2019年から加入しています。

- ▶ TNFDコンソーシアム [▶](#)



TCFDコンソーシアム設立総会

気候変動イニシアチブ（JCI）



当社グループは他企業・団体と協働して気候変動問題に取り組むことを目的として、2018年10月に「気候変動イニシアチブ（JCI）」に加盟しました。

[▶ 気候変動イニシアチブ](#)

日本気候リーダーズ・パートナーシップ（JCLP）



当社グループは持続可能な脱炭素社会の実現を目指す企業グループ「日本気候リーダーズ・パートナーシップ（以下、JCLP）」に2019年9月に賛助会員として加盟しました。

JCLPは、持続可能な脱炭素社会の実現には産業界が健全な危機感を持ち、積極的な行動を開始すべきであるという認識の下に2009年に発足した日本独自の企業グループです。

[▶ 日本気候リーダーズ・パートナーシップ\(JCLP\)](#)

環境省 Green Value Chain促進ネットワーク（旧 脱炭素経営促進ネットワーク）

当社グループはサプライチェーン全体での脱炭素経営促進に向けて、2022年10月にGreen Value Chain促進ネットワーク（旧 脱炭素経営促進ネットワーク）に加盟しました。

[▶ グリーン・バリューチェーンプラットフォーム | 環境省](#)

GXリーグ



2050年カーボンニュートラル実現と社会変革を見据えて、GXへの挑戦を行い現在および未来社会における持続的な成長実現を目指すGXリーグに、当社グループは2023年4月に加盟しました。

➤ [GXリーグ](#)

SBTイニシアチブ



当社グループは「SBTイニシアチブ（Science Based Targets）」に対して、2018年11月に長期削減目標を設定することを宣言し、2022年10月に1.5°Cレベルの認定を取得いたしました。

➤ [Science Based Targets](#)

➤ [当社の気候変動への対応について](#)

CDP



CDPは世界的な環境情報開示システムを運営する国際環境非営利団体で、企業に対して環境情報の開示を求めています。当社グループは、2019年より「気候変動」「水セキュリティ」、2021年より「フォレスト」について回答し、企業情報を開示しています。



2022年よりCDP（世界的な環境情報開示システムを運営する国際環境非営利団体）が実施する「CDPサプライチェーンプログラム」に参加しています。同プログラムを通じて、サプライヤーとのGHG排出量削減に向けたエンゲージメントを行っています。

➤ [CDP](#)

➤ [CDP評価の推移](#)

➤ [サプライヤーとの協働](#)

RSPO



マレーシアとインドネシアにおける、アブラヤシ農園の急速な拡大による環境・人権への影響を懸念する声が世界的に高まったことを受けて、WWFを含む7つの関係団体を中心となり2004年に設立されました。国際的な認証基準の策定と、ステークホルダーの参加を通じ、持続可能なパーム油の生産と利用を促進することを目的としています。当社グループは、2018年8月に加盟しました。

- RSPO 
- 生物多様性保全

自然関連財務情報開示タスクフォース（TNFD）フォーラム （TNFD : Taskforce on Nature-related Financial Disclosures）



当社グループは、2025年3月にTNFDフォーラムに参画しました。TNFDは、民間企業や金融機関が自然資本及び生物多様性に関するリスクや機会を適切に評価し、開示するためのフレームワークを構築する機関として発足しました。TNFDフォーラムとは、TNFDのビジョンとその取り組みに賛同し、TNFDフレームワークの開発作業を支援することを目的とした、TNFDをサポートする有志連合です。

- TNFD : Taskforce on Nature-related Financial Disclosures 
- 自然資本に関する依存と影響（TNFDフレームワークに基づく開示）

CLOMA



Clean Ocean Material Alliance

CLOMAは、地球環境の新たな課題である海洋プラスチックごみの問題解決に向けて、プラスチック製品のより持続可能な使用並びにプラスチック廃棄物の削減につながる革新的な代替品の開発及び導入普及を図るため、業種を超えた幅広い関係者の連携を強めイノベーションを加速するためのプラットフォームとして2019年1月に設立されました。当社グループは、2019年1月に加盟しました。

[▶ CLOMA](#)

環境省ウォータープロジェクト



環境省ウォータープロジェクトは2014年に「水循環基本法」に基づき発足した、健全な水循環の維持または回復を目的とした取り組みの促進等を推進する官民連携プロジェクトです。当社グループは、2024年10月に加盟しました。

[▶ 水資源](#)

外部評価

採用されているESG指数（2025年6月時点）

当社グループは以下の世界的なESG投資インデックスの構成銘柄に選定されています。

FTSE Blossom Japan Sector Relative Index



**FTSE Blossom
Japan Sector
Relative Index**

[▶ FTSE Blossom Japan Sector Relative Index](#)

MSCI日本株ESGセレクト・リーダーズ指数

2024 CONSTITUENT MSCI日本株
ESGセレクト・リーダーズ指数

[▶ MSCI 日本株 ESG セレクト・リーダーズ指数](#)

MSCI日本株女性活躍指数（WIN）

2024 CONSTITUENT MSCI日本株
女性活躍指数 (WIN)

[▶ MSCI日本株女性活躍指数（WIN）](#)

Morningstar Japan ex-REIT Gender Diversity Tilt Index



Japan ex-REIT Gender Diversity
Tilt Index

TOP CONSTITUENT 2023

➤ [Morningstar Japan ex-REIT Gender Diversity Tilt Index](#)

サステナビリティに関する評価（2025年6月時点）

健康経営優良法人2025（ホワイト500）

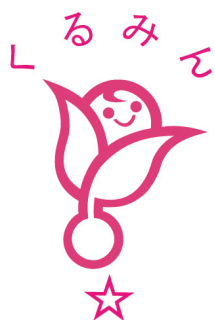


「健康経営優良法人認定制度」は、経済産業省および日本健康会議が優良な健康経営を実践している法人を顕彰する認定制度です。

当社は大規模法人部門において、健康経営度調査結果の上位500法人に付与される「ホワイト500」に認定されました。

➤ [当社の健康経営の取り組みについて](#)

くるみんマーク



2016年に「次世代育成支援対策推進法」に基づき子育てサポートに取り組む企業として、厚生労働省より「くるみん認定」を取得しました。

➤ [当社の両立支援の取り組みについて](#)

SBTイニシアチブ



2022年10月、2030年に向けた温室効果ガス排出削減目標において、SBTイニシアチブ※¹より「1.5°C水準」の認定を取得しました。

➡ 当社の気候変動への対応について

CDP



CDPは英国を拠点とし、気候変動などの環境分野に取り組む国際NGOです。世界の主要な企業・都市に対して、気候変動や水管理などにどのように取り組んでいるかについて情報開示を求め、調査・評価を行っています。

CDP評価の推移

		2021	2022	2023	2024
気候変動		B	B	B	B
水セキュリティ		B	B	B	B
フォレスト	パーム油	—	C	D	B
	木材	—	C	B-	
サプライヤーエンゲージメント		D	A-	A-	A-

東洋経済CSR企業ランキング



株式会社東洋経済新報社が発表した「第19回CSR企業ランキング（2025年版）」のCSR評価において、当社グループの取り組みが評価され、人材活用AAA、環境AAA、企業統治AAA、社会性AAなど、各評価項目で高い評価を獲得しました。